



リリースノート Global File Cache

NetApp
May 19, 2022

目次

リリースノート	1
Global File Cache の新機能	1
グローバルファイルキャッシュの問題が解決されました	2

リリースノート

Global File Cache の新機能

Global File Cache の新機能について説明します。

2022年5月19日（バージョン1.3.0）

バージョン1.3.0のグローバルファイルキャッシュエッジソフトウェアは、から入手できます ["このページです"](#)。

新しいメタデータエッジ同期機能

この「メタデータエッジ同期」機能は、エッジ同期機能をコアフレームワークとして使用します。すべてのサブスクライブ済みエッジでメタデータ情報のみが更新され、Edgeマシンでファイル/フォルダが作成されます。

License Manager Serviceの機能強化

Global File Cache License Management Server (LMS) サービスが拡張され、プロキシ設定が自動検出されるようになりました。これにより、シームレスな構成が可能になります。

2021 年 12 月 17 日（バージョン 1.2.0）

OpenSSL モジュールがバージョン 1.1.1L にアップグレードされました。

これは最新バージョンであり、より安全です。このモジュールは、GFC エッジと GFC コア間のセキュアな通信に使用されます。

ロギングインフラが強化されました。

2021 年 6 月 9 日（バージョン 1.1.0）

「エッジ同期」機能が追加されました。

この機能では、リモートオフィスの複数のエッジが同期され、データは常にキャッシュ / ウォームに保存されます。ファイルを 1 つのエッジでフラッシュ / フェッチすると、Edge Sync に参加するすべてのエッジ上の同じファイルが更新され、キャッシュされます。のセクション 8.4 を参照してください "『 [NetApp Global File Cache User Guide](#) 』を参照してください" を参照してください。

OpenSSL モジュールがバージョン 1.1.1k にアップグレードされました。

これは最新バージョンであり、より安全です。このモジュールは、GFC エッジと GFC コア間のセキュアな通信に使用されます。

ライセンス登録ページが更新されました。

GFC ライセンス登録ページに、ネットアップのサブスクリプションを通じてライセンスをアクティブ化したときに表示されるライセンス数が追加されました。

2021 年 3 月 21 日（バージョン 1.0.3）

GFC プロセスを **Windows Defender** から自動的に除外するためのソフトウェアインストーラのアップデート。

グローバルファイルキャッシュソフトウェアインストーラでは、すべての GFC プロセスが Windows Defender ソフトウェアのオンデマンドスキャンから除外されるようになりました。

新しい【ポリシー構成】タブが構成コンソールに追加されました。

この設定タブでは、GFC コアから事前入力ジョブを追加できます。

パフォーマンスと安定性を向上させながら、メモリ使用量を削減するようにソフトウェアを強化。

グローバルファイルキャッシュの問題が解決されました

グローバルファイルキャッシュで解決された問題を確認します。

2022年5月19日（バージョン1.3.0）

- Edge Sync機能の構成UIページが更新されました。
- PowerShellコマンドレットを使用して複数エッジの事前取り込みジョブを同時に追加する場合、問題 を修正しました。
- LMS Web UIで、ネットアップサブスクリプションが表示されるように問題 が修正されました。
- LMS設定PowerShellスクリプトでTLS 1.2が使用されるようになりました。
- TappN (事前入力サービス)で問題 を修正し、一時的な切断やTumの再起動にもかかわらず、ジョブの実行を継続できるようにしました。
- 空きキャッシュ領域が下限しきい値を下回った場合、TappN事前入力サービスが更新され、ファイルのフェッチがスキップされます。
- トレースログの作成中に'LMS（License Manager Server Service）の問題 を修正しました
- Tumのログインフラストラクチャが更新され、拡張性が向上し、パフォーマンスが向上しました。

2021 年 12 月 17 日（バージョン 1.2.0）

- コンフィギュレーション UI（Optimus）が強化され、事前入力ジョブを追加する際に日付フィールドエントリが検証されるようになりました。
- キャッシュ使用率を監視するように事前入力が強化され、キャッシュ使用量がキャッシュクリーナパラメータの近くに到達するとデータの取り込みがスキップされます。
- ポリシー設定でローカルに実行されているライセンス管理サーバ（LMS）サービスのハード依存関係を削除。
- GFC カーネルドライバは、Windows Server 2014/2019 の SMB Server サービスでクラッシュが発生しないように強化されています。
- LMS サービスの例外を修正しました。
- License Manager Server Service（LMS）、License Manager Client Service（LMC）、およびPre-

Population Service (TappN) のサービス開始タイプは、「Automatic Delayed (自動遅延)」から「Automatic (自動)」に変更されます。

2021 年 6 月 9 日 (バージョン 1.1.0)

- 設定 UI の [事前入力の編集] ページに、Edge ホスト名が正しく表示されるようになりました。
- ライセンス登録時にネットアップライセンスサブスクリプションサーバからの JSON 応答を解析する問題が修正されました。
- 事前入力 (TappN) ログが拡張され、すべてのファイルのファイル転送ステータスが記録されるようになりました。

2021 年 4 月 7 日 (バージョン 1.0.4)

- QoS パラメータが、制限を超えたユーザだけでなく `_all_users` に適用されるように QoS 問題が修正されました。
- NSS のクレデンシャルは、ライセンスシステムに適用する前に検証されるようになりました。
- GFC ソフトウェアと特定のウィルス対策ソフトウェアの競合状態が修正されました。
- ドロップリース操作中にロック階層に違反した場合にクラッシュが発生しなくなりました。

2021 年 3 月 21 日 (バージョン 1.0.3)

- ネットアップライセンスの登録と GFC サブスクリプションベースの登録は、クラウドベースの License Management Server (LMS) でのみ可能です。オンプレミスの LMS では、レガシーライセンスを使用する必要があります。
- 構成時に、License Manager Client Service (LMC) が LMS の IP アドレスではなくホスト名を使用する場合、構成 UI では事前入力のジョブが追加されるようになりました。

Copyright Information

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.